

ほっかいどうU・Iターン情報誌 リファインド北海道

# ReFIND

## HOKKAIDO



2023.2  
VOL.

68

最終号

1...第13回 建設業界

# Hokkaido Overview

3...MYターン体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

7...ココはDoなの?北海道

13...未来のマイタウン

### 札幌市:藻岩山からの夜景

札幌市のほぼ中央に位置する藻岩山の山頂展望台は、どこまでも広がる石狩平野に宝石をちりばめたような札幌の街あかりが望める絶景スポットとなっています。また、展望台から眺める月が美しいことから「日本百名月」のスポットにも認定されています。

# Hokkaido Overview

## 第13回 建設業界

気になる業界の現状や将来の展望、U・Iターンの状況は？  
業界全体の大局を見ることで、  
よりよい転職につながるヒントをつかもう！

### ★北海道建設業協会を直撃取材!!



一般社団法人 北海道建設業協会

労務部長 井之口 淳治 さん

術者」は、工事全体の管理やコーディネートを行うのが主な役割です。このほかに、27の業種に分類された各種専門工事業者があり、各工程で実作業に当たっています。

現在の建設業を取り巻く状況として、これは北海道に限ったことではありませんが、長年の課題である人材不足があります。北海道の建設業関連の従事者は2021年現在でおよそ21万人ですが、これはピーク時である1995～97(平成7～9)年に比べて約40%減少しているというデータがあります。また、20代までの就業者が約2万人に対し、50歳以上が約11万人と半数以上を占めており、高齢化も深刻な課題のひとつです。

あわせて、世界情勢や経済状況の変化による影響も少なくありません。コロナ禍やウッドショック、円安などによる影響、そしてロシアのウクライナ侵攻により、資材や燃料の不足及び高騰が続いています。いまだ収束が見えない状況の中、様々な工事で契約や工期・工程の見直しが必要になっている状況です。

て北海道の生活基盤・産業基盤を支え、ひいては北海道の発展に寄与することを理念として活動しています。北海道内の各地域(札幌・函館・室蘭・小樽・空知・留萌・旭川・帯広・釧路・網走・稚内)の11の建設業協会が構成され、会員企業は現在662社です。

当協会の会員企業は、土木工事業・建築工事業の一式を担う、いわゆる「ゼネコン」と呼ばれる総合工事業者であり、そこに従事する「建設技

**Q** 現在の建設業界をとりまく状況は？

**A** 人手不足や、世界情勢の変化に伴う資材高騰に対応

一般社団法人北海道建設業協会は、1916(大正5)年に同志が集まり設立された札幌土木建築請負業組合を前身としており、今年で設立107年となります。建設業界の振興を通し

**Q** 建設業の社会的な役割と求める人材像は？

**A** 「地域のため、社会のため」そんな熱意を活かせる仕事

北海道は、わが国最大の食料供給基地です。食料自給率を向上し、安定した供給を行っていくためにも、生産、供給、流通のすべてに関わる建設業の役割は大きく、道路や空港、河川や港湾の継続的な整備が必要です。そのため、北海道の建設業は、公共工事や土木工事の割合が、全国に比べて比較的高いことが特徴です。

また、自然災害が発生した際には、地元の建設業者が真っ先に現場に駆けつけます。2018年の胆振東部地震や、2022年の大雪の際も各地で対応にあたり、その役割を改めて自覚しました。建設業は地域に根ざし、仕事を通して道民の皆さんの生活や経済を守り支えています。北海道で暮らしたい、地域に貢献したいという思いでU・Iターンを志望する方には、大変やりがいのある仕事だと思います。

**Q** 人材育成、募集のための働きかけは？

**A** 働き方改革を推進し、新しい価値観を発信

かつて建設業、特に現場の仕事は「きつい、汚い、危険」の「3K」の代表といわれてきました。現在は、「給料がよい、休暇がとれる、希望が持てる」という「新しい3K」を目指し、安全性の向上、週休2日制の導入や有休取得の促進といった働き方改革に業界全体で取り組んでいます。

また、高校生を中心に現場見学会や現場実習を行い、実績を取りまとめ啓発物を制作するなど、若年層に建設業のやりがいや魅力を発信していく活動にも取り組んでいます。

さらに、女性の入職促進・活躍推進にも継続して取り組んでいます。北海道では、業界で働く女性たちが2016年に有志により「建設どさん娘の会」を立ち上げて以降、トイレやロッカールームの整備など、女性にとって働きやすい環境づくりを推進しています。

**Q** 建設関連分野でのU・Iターンを目指す人へ

**A** DX時代の即戦力に期待 若手の指導・育成にも力を!

若手へのPRや育成が急がれる一方で、U・Iターンを志望する経験者には、即戦力としてのスキルが期待されています。DXが推進され、ICT施工による生産性向上が求められる中で知識や技術、社会人としてのコミュニケーション能力が求められます。自らの経験を活かして活躍することはもちろん、若い世代を導くリーダーとなってほしいと考えています。

北海道へのU・Iターンを希望する経験者の方はもちろん、未経験でもやりがいのある仕事を求めている方は、ぜひ建設業を検討してみてください。

一般社団法人 北海道建設業協会  
〒060-0004  
北海道札幌市中央区北4条西3丁目1  
北海道建設会館7階  
TEL.011-261-6186(労務部)  
FAX.011-251-2305  
http://www.doukenkyo.jp/

## 再就職への近道 ハロートレーニング!

- ☆ 求職者の方を対象に、早期再就職に向けた標準6か月のハロートレーニング(職業訓練)を行っています。
- ☆ 北海道で、ものづくり分野の就職を目指す方に特におすすめです。
- ☆ 受講料無料!(テキスト代等は別途必要になります。)

### ポリテクセンター北海道

(北海道職業能力開発促進センター)  
〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1  
TEL 011-640-8761(受講者係)



※QRコード

道内の各施設でも、ものづくり分野のハロートレーニング(職業訓練)や事業主向けの社員の能力開発に関する支援を実施しています。お気軽にご相談ください。

- ・ポリテクセンター旭川(旭川市)..... TEL0166-48-2327
- ・ポリテクセンター釧路(釧路市)..... TEL0154-57-5938
- ・ポリテクセンター函館(函館市)..... TEL0138-52-0323
- ・北海道職業能力開発大学校(小樽市)..... TEL0134-62-3551



## 北海道で農業をはじめませんか

北海道農業担い手育成センターは、  
北海道で農業をしたいと  
お考えの方の総合相談窓口です。

「新規就農・農業体験相談」を開催しています。  
オンライン面談も実施しております。  
お気軽にご相談ください。[要予約]



▲ネットからお申込み下さい

札幌では常時個別相談窓口を常設(月～金10:00～16:00)

公益財団法人 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター  
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目北海道通信ビル6F

■相談ダイヤル■ ☎011-271-2255

# MYターン 体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

東京都出身





**株式会社trust**

デイサービス「デイフィット」管理者

**眞田 貴裕 さん(36歳)**

眞田さんは、2021年4月に東京都から札幌市へ。転職に至る経緯や転職活動、Iターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについて伺いました。

## 前職までのキャリアとIターンのきっかけ

**Iターンを決意した後は業種を変えて経験を蓄積**

東京の出身で、柔道整復師の資格を取得した後は整骨院や健康関連の会社に勤務し、スポーツトレーナーの仕事も経験しました。2017年に独立して自分の整骨院を開き、同年に結婚。妻が札幌の出身で「札幌に帰りたい」という希望があったこと、また、コロナ禍など生活の変化があった中で2020年にIターンを決意しました。

次の就職先が未定な状態でしたが、あまり不安はなく、東京を離れて新しい土地で暮らせることが楽しみでもありました。5年間ひとり整骨院を運営してこられたことが自信になって「なんとかなる」と楽観的になれたのもあります。ただ、整骨院以外の職場でも働けるようになっておいた方がいいと考え、決意してから1年間は、デイサービスで働いて経験を積みました。

## 現職との出会いは？転職活動から採用まで

**移住支援制度を活用し自分を活かせる会社に転職**

2021年の4月に移住し翌月から転職活動をスタート。なるべく早く入社できること、自宅から近く車通勤ができること、また給与がよく、昇給の可能性が高かったことから当社に応募を決めました。

条件面だけでなく、面接の際に会社の展望や志を聞き、共感を覚えたのも入社理由です。社長は私と1歳違いで、スタッフも同年代の方が多く、これから会社を拡大していく中で、核となる人材を求めているというタイミングでした。会社の目指すものに対して自分の経験を活かせる、チャレンジができるという可能性を感じ、6月に入社しました。

なお、転職のリサーチには妻が協力してくれて、会社との出会いにつなげてくれました。北海道の移住支援制度についても調べ、支援金もいただくことができて大いに助けられました。

## 現在の仕事と将来の展望・目標

**技術を発揮しつつ管理の仕事も会社と一緒に自分も成長**

デイサービスでは、利用者の送迎、指導や施術のほか、ケアマネージャーと連携して一人ひとりの治療計画を立てることが主な仕事です。私自身も含め、各々のスタッフが一連の業務を行いますので、それを管理する仕事も行っています。

前職との違いを最も感じる点は、整骨院は1対1の関係ですが、デイサービスは1対複数の関係になること。来所する利用者にグループ単位で接するというだけでなく、ご家族の意志や希望も汲んでいく必要があります。また、治療計画を立てて長期的に携わることができるので、一人ひとりの体の変化を継続して見ていけるのがやりがいですね。

これからは、会社が成長していく中でしっかりと成果を出しながら、自分のワークライフバランスも大切に、家族との生活を充実させていきたいと思っています。

## U・ターンを考えている方へのメッセージ

**準備は必要、けれど考えすぎず素直に、着実に行動することが大切**

移住の決断に対して、家族は応援してくれましたが、友人などからは「楽観的すぎる」と心配されたりもしました。ただ、何も考えずに動いたわけではなく、1年間かけて仕事の経験の幅を広げたり、移住支援制度について調べたりと、できることから着実に準備を進めていたのがよかったと思います。

住宅探しについては、私は帰省で訪れる程度、妻も札幌から離れて長かったため土地勘がなく、妻の家族の助言を受けて土地を決めました。このときも「車通勤するので交通便利性にはこだわらない」「自然豊かなところ」という希望がはっきりしていたので、満足いく決定ができたと思います。

5年後、10年後のことで悩んで二の足を踏むくらいなら、今どうしたいのか、自分が求めているものは何なのかを考え、目の前のことに対して素直に向き合って行動していけば、良い方向にいくのではないのでしょうか。

目の前のひとりと信頼を築く  
**株式会社trust**

住所：札幌市中央区南8条西23丁目4番8号	事業内容
設立：2018年3月	介護事業
資本金：3,000,000円	コンサルティング事業
代表者：代表取締役 ニツ森 竜也	
従業員数：60名	

## わたしのOFF TIME



移住を機に家を建てました。私にとっては初の一軒家で、休日は庭いじりなどを楽しんでいます。また、移住してからちょうど1年後、2022年の4月に男の子が生まれました。まもなく1歳になり、外出できる場所も増えてきているので、これから一緒に遊びに出かけるのも楽しみです。

そのほかには、保護犬2匹を含む犬を3匹、東京から連れてきました。東京で犬を3匹飼うのは本当に大変で、自然のある遊び場へ行くにも車で数時間でしたが、今は近場に良い場所がたくさんあります。

また、食の楽しみも北海道の魅力です。産地まで行って獲れたての甘海老を食べたり、「この店」と決めてアイスクリームを食べに行ったりするのも、今までにない経験です。豊かな自然を感じながら食を楽しむのは最高の贅沢だと思います。


## 職場の上司から

**技術や経歴以上に求められる確かな人間性。今後の会社の成長に不可欠な人材として期待しています。**

当社の創業は2018年で、デイサービスをはじめ介護・福祉事業を手がけています。私自身が医療機関での勤務経験を持つ中で「医療と介護のはざま」にいる方に適切なケアを提供したいと考えて会社を立ち上げました。

眞田さんは、十分な資格や経歴があるだけでなく、何よりも、礼儀と節度のある人だと感じて採用を決めました。当社は「目の前のひとりと信頼を築く」を経営理念として掲げ、患者や利用者の方、また会社組織として一人ひとりのスタッフと信頼関係を築くことを大切にしています。眞田さんは、この理念にふさわしい人間性を備え、管理者として他のスタッフにも良い影響を与えてくれています。

当社は眞田さんの他にもU・ターンでの転職者が数名おり、今後も経歴や職種を問わず、広く人材を募っていく予定です。



代表取締役  
ニツ森 竜也さん

# MYターン 体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

秋田県出身

I turn



## 株式会社アラタ工業

技術部土木課

### 工藤 原野 さん(43歳)

工藤さんは、2021年10月に仙台市から富良野市へ。転職に至る経緯や転職活動、Uターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについて伺いました。

### 前職でのキャリアについて

#### 建設業関連の職種で経験を積み国家資格を取得

秋田県の出身で、専門学校への進学を機に上京、映像学科で撮影や編集などを学びました。卒業後、秋田には思うような仕事がなく、同じ東北でも就職先の選択肢が多い仙台市を選び機器メーカーに入社、15年勤めました。機器メーカーでは、在籍15年のうち12年は施工管理の部署に所属し、機械設置工事の施工管理業務を担当。建築現場での業務も多く、二級管工事施工管理技士を含め、建設業や設備業に関わる3つの国家資格を取得しました。その後は、大手空調設備会社、電気通信会社と転職し、建設業関連の様々な職種を幅広く経験、20年ほど仙台市で暮らしました。2020年の夏頃、コロナ禍で業務が停滞したこともあり会社で人員整理が行われ、11月末に退職となりました。

### Uターンの決意から転職まで

#### 北海道旅行で移住を決意 面接先で現在の会社を紹介される

人員整理の通達から退職するまでの猶予期間中に、北海道を10日間ほど旅行しました。長万部温泉から札幌、小樽、美瑛、富良野、稚内、利尻島までドライブし、ふと、「せっかく仕事が一度リセットされたのだから、仙台にこだわる必要はないな」と感じました。美瑛や富良野の景色が、以前旅行したニュージーランドの景色に似ていて、いつか住みたいと憧れていたのを、思い切って妻に「北海道に移住しようか」と伝えました。2021年4月頃から転職活動を始め、5～6社の面接を受けました。美瑛の建設会社は書類審査が通らなかったのですが、話を聞きたくて特別に面接を受けさせてもらい、その際、「当社では採用できないがアラタ工業さんなら」と現在の会社を紹介されました。面接を受け、8月に内定となりました。

### 現在の仕事・生活と将来の目標

#### 地域の生活を守る仕事に責任とやりがいを感じる日々

現在は、国道の維持管理の現場に配属されています。年間を通して国道の設置物等の修繕や点検を担当し、夏は草刈り、冬は除雪を行います。私の立場は作業員ではなく管理役で、冬は除雪の出動の有無を判断するために事前に見回りをします。国道は5cm以上の積雪で出動となり、「どの路線で何時からスタート」ということを20人ほどの作業員に一人ひとり電話連絡します。作業中は、役所に提出する書類用の記録写真を撮影します。除雪の判断には責任が伴い、自分の判断次第で朝起きた時の町の状況が大きく左右されます。プレッシャーはありますが、やりがいを感じています。現場の管理という意味では、前職との共通点も多いです。目下、土木の業務に必要な資格の取得に挑戦中です。

### Uターンを 考えている方へのメッセージ

#### 自分の希望を叶えたいなら、 まずは行動することから

まずは具体的に動いてみるのが重要です。最初は情報収集だけでも構いません。結果として、前進することも停滞することもあります。必ず何かしら得られるものがあると思います。私は色んな人に会ってみるこ

ら始めましたが、その行動が現在の会社の紹介へとつながりました。

転職や移住はもちろん人生の一大事ですが、大きな覚悟を持ちすぎないことも大切です。大げさに捉えすぎると、怖気づいてしまいなかなか動き出せなくなります。私は「北海道の美しい景色の中で暮らしてみたい」と気軽に移住を決めました。その結果、除雪作業は夜勤が多く大変ですが、その中で見られる星や山や朝日がきれいで、自然の日々の変化に感動する生活を送っています。

実際に行動してみることで自分の一番の望みを叶えることができ、仕事にも充実感を持って取り組んでいます。

工藤さんの勤務する企業情報

### 株式会社アラタ工業

<https://www.aratakogyo.net/>

住 所：北海道空知郡上富良野町北町2丁目  
設 立：1954年6月  
資 本 金：2,000万円  
代 表 者：代表取締役 荒田 陽史  
従業員数：110名

#### 事業内容

総合建設業  
※兼業（産業廃棄物収集運搬業、  
一般貨物自動車運送業、除雪業、  
物品販売業、宅地建物取引業他）

### わたしの OFF TIME



富良野のスキー場のすぐ近くに住んでいるので、冬はいつでもスキーを楽しめる環境に。秋田県出身とはいえスキーはあまりしてきませんでしたが、去年は20～30回ほど行きました。今年も除雪の夜勤で生活が不規則になり、それほど行けてないのが残念です。やっぱり、北海道は景色がいいのでドライブが最高ですね。色々な所に出かけて

いたのですが、去年は初めて車中泊ができるように車を整備して、長距離のドライブにも挑戦しました。稚内の方から海岸線を走りそのまま知床まで、道北と道東を巡りました。2泊3日だったので少しきつかったのですが、本州ではできない体験となりました。前職と比べて休日も十分に確保でき、北海道での生活を満喫できています。

## 職 場 の 上 司 か ら

### まじめな仕事ぶりが定評 現場責任者として活躍してくれることを期待

工藤さんは土木の仕事が未経験ということもあり、営業職の選択肢も考えていたのですが、面接時に本人が技術職を希望したので挑戦してもらうことにしました。普段はまじめな仕事ぶりで、現在は土木業務の第一歩として国道の維持管理を担当していますが、早く資格を取って、農業土木や橋梁工事等様々な現場の代理人として活躍してくれることを期待しています。今回は同業他社から直接紹介されるという珍しいケースで

たが、当社では未経験の中途採用者でも資格取得が可能な体制が整備され、実績もあったので採用に至りました。また、昨年12月からは軽度な知的障がいを持つ方の季節雇用も始めています。これはまだ試験的な段階ですが、幅広い採用枠を用意して随時募集を行い、Uターン採用に積極的に取り組んでいます。



専務取締役  
前田 正利さん

# ココはD.O.なの？北海道

## — Interview —

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか？  
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者にその実態をインタビューしてみた。



株式会社アドレ

代表取締役  
村重 欣延さん

株式会社アドレ  
<https://adorer.work/>

採用窓口 代表 011-858-6000

住所：札幌市白石区東札幌3条4丁目5-11 レインボービル  
設立：2006年（平成18年）11月1日  
資本金：3,500万円  
代表者：代表取締役 村重 欣延  
従業員数：133名(2023年1月15日現在)

事業内容  
体操教室・スイミング教室・英語教室・  
保育事業・障害児通所支援事業・整骨院・  
飲食店・写真・印刷関連

## 現在のU・Iターン採用の取組状況は？

### 一般職とアスリート職で本格的に採用を開始

2006年設立の当社は、子ども専門のスポーツクラブを主体に保育園や障がい児のための体操塾等を運営し、体操を通じて子どもたちの可能性を広げることを目的とした事業を展開しています。2020年度にスポーツクラブの大規模施設をオープンしたことを受け、人材確保のためU・Iターン採用を本格化し、以降は北海道の移住者支

援金制度や札幌市の奨学金返還支援制度等を積極的に活用しています。当社には一般職とアスリート職の枠があり、双方でU・Iターンの採用実績があります。一般職では、スポーツクラブ事業の体操インストラクターと障がい福祉サービス事業の職員を採用しています。

また、現在はアスリート職での採用に

力を入れ、社会人体操競技部を設立し、現役の体操選手を雇用しています。当体操競技部は、練習環境や待遇面を十分に整備し、北海道のチームでは初めて全日本体操団体選手権に出場するなど実績を上げています。メンバーには日本代表に選出されている選手もあり、子どもの体操指導などの業務も担当しています。

## U・Iターン転職者に求める人材像

### チャレンジ精神や主体性を持って子どもに向き合える

前提として子どもやスポーツに興味があることはもちろんですが、子どもの可能性を広げていくためには、自分でも限界を作らずチャレンジ精神を持って仕事に向き合うことが求められます。また、U・Iターン者には、道外での経験や知識、情報をもとに、革新的なアイデアを積極的に提案してくれることも期待しています。

体操指導はある程度のマニュアルに沿って行いますが、詳細な手順書等はなく、指導方法やプログラムはインストラクターが決めます。そのため、主体性を持ち、指導する子どもや状況に対して適切な練習プロセスを考え、経験を積みながら自らも指導者として成長していくことが必要です。

当社では異業種からの転職も多く、

体操の指導や福祉の現場での経験がなくても、入社後に一から学べる研修制度が整備されています。福祉の分野ではキャリアアップに応じて資格が必要になるので、資格取得の面でも会社でバックアップをしています。転職者・新卒者ともに事前に勉強等せず、先入観を持たないで入社するように伝えています。

## U・Iターン求職者へのアドバイス

### 環境を見極めてキャリアをしっかりとプランニング

面接時には無理してよく見せようとせず、自然体で臨んで本来の人間性を伝えてください。そして、それまでの経験がどうであったかではなく、その経験を入社後にどう活かせるのかを教えてください。

当社は従業員の年齢層の幅が広く、一番上は70代です。そのため、年齢や人生設計に合わせたキャリアアッ

プの仕組みが用意されています。スポーツインストラクターとしての入社でも、途中から自分の体力に合わせて福祉事業や保育事業に移ることが可能です。

また、アスリート職では、現役生活を送りながら引退後のキャリア形成に備える、デュアルキャリア制度を用意しています。選手たちには、子どもの体操

指導といった当社の事業を通じて、指導法や経営等のノウハウを学んでもらいます。将来的には、引退した選手がUターンで地元に戻り、自ら起業できる体制づくりを目指しています。

一般職もアスリート職も、着実にキャリアアップできるよう、環境を見極めてしっかりとプランニングしてもらえたらと考えています。

北海道内152の地域で働く

商工会職員募集!!



[業種]団体職員(総合職)  
[業務]経営者のサポートやイベントの実施等、地域の発展に貢献する仕事です。

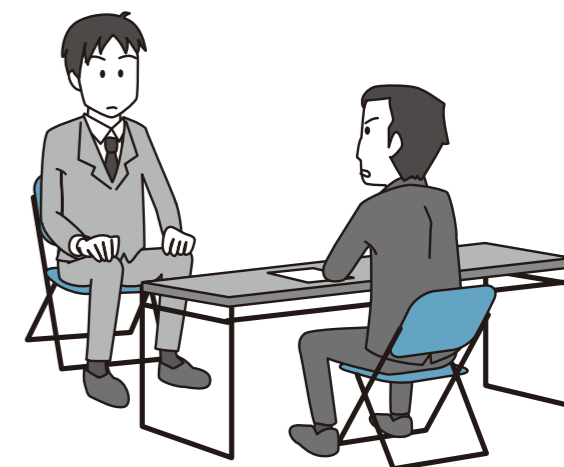
北海道商工会職員採用

北海道商工会連合会

北海道への  
Uターン、  
Iターンを  
応援しています



北海道  
中小企業団体  
中央会



# ココはD.O.なの？北海道 — Interview —

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか？  
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者にその実態をインタビューしてみた。



株式会社北見ハッカ通商

代表取締役

永田 裕一さん

株式会社北見ハッカ通商  
https://hakka.be

採用窓口 代表 0157-66-5655

住 所：北海道北見市卸町1丁目7番地3

事業内容

ハッカ油製造卸、その他ハッカ製品卸売

設 立：1984（昭和59）年

資 本 金：1000万円

代 表 者：代表取締役 永田 裕一

従業員数：40名

## 現在のU・Iターン採用の取組状況は？

地域に根ざすハッカ産業を世界へ。アフターコロナに向けて人材を補強中

北見のハッカ産業は明治時代に始まり、1938年頃には世界のハッカの7割超を産出するほど栄えました。その後、生産が衰退し、1983年に大手の精製工場が閉鎖。当社はその翌年、「ハッカの灯を消してはいけない」という思いで創業しました。ハッカ油の精製や卸売に加え、二次加工による自社製品の製造・販売、今でいう六次産業

化に着手したことが現在につながり、創業40年に至っています。

2019年に新社屋が完成、6月に工場の操業を開始しました。当初は、旭川～知床間を車で通行する観光客需要を見込んでいましたが、その直後、世界的なコロナ禍に。インバウンドはストップ、物産展やイベントも全て中止となりました。そんな中、「マスクにハッカ

油をつけると気持ちがいい」とブームになったのには助けられましたね。

現在も苦しい状況が続いていますが、コロナ禍で伸長したEC（ネット通販）事業の展開を継続的に進めています。また、この1年間は特に「アフターコロナに備える期間」として人材確保に力を入れており、既に8名のU・Iターン採用実績があります。

## U・Iターン転職者に求める人材像

拠点ごとに異なるスキルを求めて採用。住宅を提供してU・Iターンの経済的負担を軽減

北見の本社は工場を併設する生産の拠点です。そのため、製造ラインや物流の管理、機械操作といったスキルのある方や、管理職候補となる方が必要です。一方、札幌の拠点では営業やECサイトの構築に携われる方が必要とされているので、そういった方を見つけていく、あるいは育てていくことを考えて採用活動を行っています。

U・Iターン採用に注力するきっかけにもコロナ禍の影響がありました。2年前、これまで出張続きだった札幌勤務の社員が、自宅で家族と過ごす時間が増えたことから、本社勤務を希望してきたのです。これを機に、人口減少が著しい地方都市で労働人口を増やしていくためには、U・Iターンの働きかけが不可欠と考えるようになりました。

ゆとりある生活環境を求めて、首都圏から地方都市へのU・Iターンを希望する方は増えていると思います。移住の負担を軽減するために、当社ではU・Iターンの社員に住宅を提供しています。面接でも社宅に関する質問は多く、こうした要望に応え、また福利厚生を充実させていくことで、よい人材を確保できればと思っています。

## U・Iターン求職者へのアドバイス

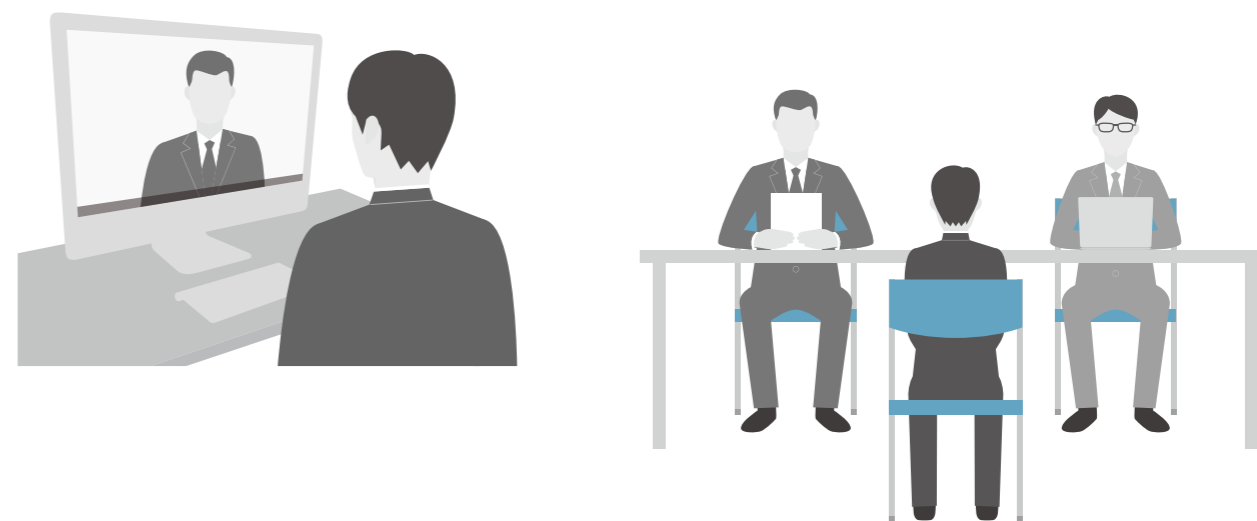
地方都市から新しい地域の魅力を発信。まずは意欲をアピールして！

新社屋は本社・工場としてだけでなく、ショールームやショップを備えた情報拠点や観光施設としての役割も想定しています。アフターコロナを見据えたイベントを計画したり、北見工業大学との共同研究についての情報発信を行ったりと、北見から新しい地域の魅力をアピールしています。

U・Iターンに関するアドバイスですが、

当社でこれまで採用に至った8人に共通するのは、いずれも主体的に考え、動ける人だということ。現職があつて多忙な中で北見を訪れ、短い滞在時間で面接と併せて会社のことを理解し、さらに北見のまちの生活環境もしっかりと見ていきました。東京へ戻る頃には既に入社の意志を固め、家族へ伝えた、という方もいました。

これからU・Iターンに臨まれる方は、ぜひ意欲的に行動し、疑問があれば忌憚なくお尋ねいただきたいと思います。当社も限りなくオープンに、仕事や収入についてはもちろん、5年、10年といった中長期スパンのビジョンまでお答えする準備をしてお待ちしています。互いに理解を深め、納得のいくマッチングにつなげられればと思います。



# ココはD.O.なの？北海道

## — Interview —

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか？  
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者によるその実態をインタビューしてみた。



### ミツミ電機株式会社

千歳事業所 事業推進部  
次長 橋本 稔さん

#### ミツミ電機株式会社

<https://www.mitsumi.co.jp/profile/chitose/index.html>

人事総務課直通

0123-28-1525

住所：北海道千歳市泉沢1007-39

創業：1983年

資本金：200億円

代表者：取締役常務執行役員 千歳事業所長 矢野 功次

従業員数：620名(2023年1月現在)

事業内容

半導体製品の開発、製造、販売、シリコンファウンドリ

## 現在のU・Iターン採用の取組状況は？

### 北海道ならではの強みを活かした半導体工場。今後の成長を見据え、人材確保に取り組む

当事業所は1983年に半導体工場として創業しました。いわゆるICやLSIといわれる半導体製品の設計、開発、製造を行う工場としては、北海道で唯一。現在は、売上高1兆円を超えるミネベアミツミグループの一員として、国内最大の半導体工場です。

「北海道で半導体」というイメージがあまりないかもしれませんが、当社が位

置する千歳は、新千歳空港、小樽や苫小牧といった港湾、さらにその港湾間には道央自動車道があり、陸海空・国内外のアクセスに優れています。また、半導体製造に不可欠な清浄な水と空気に恵まれ、かつ年間を通して冷涼なため、装置の冷却に外気を利用することができ、CO<sub>2</sub>節減や省エネの面でも有利です。

当事業所は現在、創業40周年を迎えようとしており、創業時からの社員が定年を迎える時期に入っています。また、現在好調な半導体事業をさらに伸長させていくために、キャリア採用及びU・Iターン採用にも力を入れています。昨年度はキャリア採用が5名、そのうち3名がUターンとなっています。

## U・Iターン転職者に求める人材像

### 主要製品のICは世界シェア8割。幅広い技術・経験を活かせる職場でチャレンジを!

当事業所の主要製品のひとつが、リチウムイオン電池保護用のICです。この製品については、ミネベアミツミグループが世界シェアの8割を得ています。皆さんがお使いのスマートフォンにも、北海道で製造されたICが使われているかもしれませんね。

現在、当事業所では半導体の経験があるエンジニアを求めています、

半導体の製造には、多様な分野の技術が求められます。電気・電子はもちろん、化学や物性・物理系、製造装置関連の機械系テストプログラムやファームウェア開発の情報系等あらゆる分野のエンジニアが必要です。

Uターンで入社された方には文系の方もいます。北海道出身で東京の大手メーカーに勤務経験があり、英語が

堪能で、海外メーカーとの取引などで戦力になってくれることを期待して採用に至りました。これは稀な例かもしれませんが、理工系であれば、多くの分野の方に技術や経験を活かせる場があると言えます。たとえ半導体の経験がなくても、新しいことを積極的に吸収したいというチャレンジ精神のある方であれば歓迎したいですね。

## U・Iターン求職者へのアドバイス

### 道外で培った経験や視野の広さに期待。「北海道で暮らす・働く」意味をしっかりと考えて

U・Iターンを志望する方は、北海道では得られない経験値や、培ってきた知見を、ぜひ仕事に活かしていただきたいと思います。

入社後はOJTを主体にしつつ、段階に応じた研修を受けていただいています。半導体の知識は入社してから学べますし、業務に必要な、またキャリアアップにつながる資格であれ

ば、会社が費用を負担・補助する制度もあります。

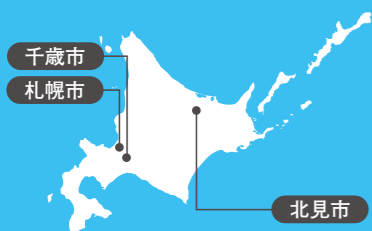
半導体業界は今、非常に活況を呈しており、業界内で人材の取り合いになっている状況です。一方で、北海道の会社は道外の方にとってハードルが高いのか、現在、当社でのIターン採用はまだありません。特に、大学卒のエンジニアにとっては「北海道には技

術を生かして活躍できる場がない」と認識されているのかもしれませんが。

ですが、北海道にも世界に通用する企業や活躍できる場はたくさんあります。自ら門戸を狭くすることなく、北海道で働くことの多くのメリットを認識いただき、活躍できる場を求めてほしいと思います。



# 未来のマイタウン



U・ターン推進自治体 あなたの積極的なチャレンジを応援します

札幌市 千歳市 北見市

の「いま」をお届けいたします

## 札幌市 北海道外からさっぽろ圏の採用面接・試験・インターンシップに参加する学生の交通費を補助します！

札幌市は、さっぽろ圏（近隣12市町村）に所在する企業の人材確保と大学生等のUIターン就職の促進を図るため、北海道外在住の学生がさっぽろ圏での採用試験・面接・インターンシップに参加するための交通費の一部を補助します。

さっぽろ圏	札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町（計12市町村）
対象者	札幌 UI ターン就職センターに登録している北海道外在住の大学（院）、短大、専修、高専、高等学校等の学生・生徒でさっぽろ圏での採用面接・試験やインターンシップに参加する方
支援対象期間	令和5年（2023年）2月28日申請分まで ※申請可能期間が残り僅かとなっておりますのでお早めの申請をお願いいたします。 ※予算額に達した場合は、申請締め切り前でも補助を終了する場合があります。

▷補助要件、交付基準、申請書類などの詳細については、下記ホームページをご確認ください。  
<https://www.sapporo-ui.com/assist/>

## 札幌UIターン就職センターのご案内

札幌市は、道外在住の学生や社会人等でUIターンを希望している方の就職支援を目的としてJR東京駅近くに「札幌UIターン就職センター」を開設しています。

同センターには、さっぽろ圏内を中心とした道内の企業情報や求人情報等が登録されており、カウンセリングや求人紹介のほか、移住に関する相談も行っています。

また、センター登録者と企業の同意があればSkypeやZOOM等を利用し、センター内のブースにて、東京にいながらさっぽろ圏内企業と面接・面談することも可能です。

そのほか、合同企業説明会や就職相談会を定期的実施するなど、皆さまのUIターン・就職活動を支援するためのイベントを多数開催しています。

なお、ホームページ「札幌UI就職ナビ」では、求人企業の検索のほか、「合同企業説明会」などの各種イベント情報を掲載しておりますので、是非一度ご覧ください。



### 【札幌UIターン就職センター】

所在地:東京都千代田区大手町2-7-1 TOKIWAブリッジ4階(区画:402)

開所時間:10時00分~18時00分(年末年始、日月祝を除く)

電話:03-6734-1052

ホームページ:<https://www.sapporo-ui.com/>



### 札幌市雇用労働課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所15階

☎011-211-2278(直通) / FAX011-218-5130 /

Eメール [koyou@city.sapporo.jp](mailto:koyou@city.sapporo.jp)

<http://www.city.sapporo.jp/index.html>

## 千歳市 しごと情報サイト「ちとせの仕事」をご利用ください。

千歳市では、地元の求職者やUIターン希望者など、千歳市で自分らしく働きたいと考えている方を応援するため、しごと情報発信サイト「ちとせの仕事」に採用を予定している市内企業の魅力を写真付きで紹介し、実際に働いている方や、採用担当者、経営者からのメッセージなどを掲載しています。

ちとせの仕事のFacebookページや千歳市LINE公式アカウントによる仕事情報発信もあり、「ちとせの仕事」掲載企業・合同企業説明会・就職活動に役立つセミナーについてのお知らせや、首都圏等で開催される移住フェアなどのイベント情報を発信しています。ぜひご利用ください。



千歳市LINE公式アカウント、ちとせの仕事Facebookページイメージ



ちとせの仕事 企業ページイメージ



(ちとせの仕事QRコード)

ちとせの仕事 検索

### 産業振興部商業労働課労政係

〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

☎0123-24-0602(直通) / FAX0123-22-8851

<http://www.city.chitose.lg.jp> Eメール [koyo@city.chitose.lg.jp](mailto:koyo@city.chitose.lg.jp)

ちとせの仕事 <https://www.chitose-shigoto.jp/>

最寄り空港:新千歳空港(就航路線:国内・海外)

## 北見市 北見市移住しごとガイドブックが完成しました！

“北見で暮らしたい”“地元に戻ってきたい”“移住先を探している”そんな思いを応援するため、移住しごとガイドブックを制作しました。

ガイドブックには、移住者インタビュー、北見の魅力発信、子育て支援情報、移住定住サポート情報のほか、北見市の企業を各産業から紹介しています。企業紹介ページでは、企業情報の他に、若手社員をターゲットとしたインタビュー内容や、1日のスケジュールなどを掲載しています。

UIターンをご検討中の方は、ぜひご活用ください。



▲北見市企業



▲北見市移住者の声



北見市移住しごとガイドブック (ebooks) QRコード

### 商工観光部商業労政課労政雇用係

〒090-8501 北見市大通西3丁目1番地1

☎0157-25-1148(直通) / FAX 0157-26-2712

<http://www.city.kitami.lg.jp> Eメール [shoro@city.kitami.lg.jp](mailto:shoro@city.kitami.lg.jp)

最寄り空港:女満別空港(大空町、就航路線:国内)

※(北見市内)空港連絡バス有(所要時間42分)





# ジョブカフェ・ジョブサロン北海道



- ◆道内の企業情報・就職事情に精通した専任のアドバイザーが、北海道へのU・Iターン就職をサポート。
- ◆就職活動で準備しておきたい、自己分析、ES、面接などについて、Webセミナーやオンライン相談等にて徹底サポートします！
- ◆ご利用はすべて無料！ ※利用には登録や予約等が必要です。詳しくはHPをご参照ください。



HP <http://www.jobcafe-h.jp> TEL 011-209-4510 利用時間 月～金曜日 10:30～19:00 / 土曜日 10:00～17:00  
日曜・祝日、年末年始 / 休館

## 北海道に移住し就業等した方には、

# 移住支援金 (世帯最大100万円、 単身最大60万円) を支給します!

支援対象者	以下の①から③の全ての要件を満たす方 ① <b>「直近10年間のうち、通算5年以上」かつ「住民票を移す3ヶ月前迄に連続して1年以上」</b> ・23区在住の方 又は 東京圏* (神奈川県、千葉県、埼玉県) 在住で23区へ通勤している方 ② 道内対象市町村に移住した方 (転入後3ヶ月後1年以内) ③ 移住支援金マッチングサイト掲載の中小企業等に就業、又は起業、又はテレワーク移住した方
金額	中小企業等に就業等した場合…………… <b>最大100万円</b> 起業した場合 (起業の補助金と合わせて) …… <b>最大300万円</b>

北海道へのU・Iターン就職を支援します!



▲道庁ホームページのQRコード



▲マッチングサイトのQRコード

※事業を実施していない市町村があります。詳細はHP (北海道 移住支援金特設ページ) にてご確認ください。

## UIターン情報

### UIターン移住者に対する道内市町村の取組

北海道内の市町村では、UIターンで移住した人に奨学金返済の支援や住宅の新築・改修に対する補助金の支給など様々な支援を行っています！  
詳しくは右記QRコードから北海道庁ホームページへアクセス！



▲U・Iターンに関する助成等



▲U・Iターンに関するサポート窓口一覧

### 北海道人材誘致推進協議会解散のお知らせ

当協議会は、本道における高度技術者等の人材不足解消に寄与するため平成4年に設立し、これまで首都圏でU・Iターンに関するフェアの開催や情報誌の発行などを行ってきましたが、近年、人材誘致事業を移住施策に組み込んで実施する市町村が大勢になったことから、今後は関係機関各々の移住施策の中で効果的に対応していくこととして、令和4年度をもって当協議会を解散することになりました。

このため、ReFINDの発行は今回が最終回となります。読者及び市町村や関係団体の皆様には、これまで当協議会の運営に多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。



発行  
北海道人材誘致推進協議会  
(北海道経済部労働政策局産業人材課内)  
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
TEL 011-251-3896 / FAX 011-232-1044  
Eメール jinzai.yuti@pref.hokkaido.lg.jp